

Ra 日本を旅する 見る・撮る・残す

<http://oka39.net>

主な写真活動履歴

1999年～現在(2019-12)

公益社団法人 日本写真協会 会員

高校生時代から“ひとり旅が好き”で各地を、徒歩・自転車・単車・クルマ・電車・飛行機を使って27才までに“旅”として日本1周（沖縄県と離島は除く）を制覇した。

1992年頃から、ジムニーで友人たちと林道・温泉・観光地などの旅をするようになり、記念として残すためにカメラ撮影を趣味として始めた。クルマで旅をした思い出に、写真と記事を雑誌社に投稿していたら何度も掲載されるようになった。

1999年には、4×4 MAGZINE社よりレポーターとカメラマンを依頼され、取材をすることになって原稿料や撮影料で報酬を頂くようになった。雑誌社から支給されるポジフィルムを思う存分使いカメラ撮影の原点を勉強させていただいた。カメラ機材も次々と購入することになった。

2001年、旅をするなかで「生きてきた証」として画像で残すことに決めた。本格的に撮影することを考えた時、過去に撮った写真に“朝日と夕日”が多いことから、日本中の朝日と夕日を、“見る・撮る・残す”と決めて、「朝日と夕日を追いかける旅」と題して“撮影旅”を開始した。

撮影画像が、雑誌に掲載され恥ずかしくない写真を撮るために、撮影技術は独学でカメラ専門誌を（1度に十数冊購入）読みあさって習得した。また取材撮影のノウハウやマナーは雑誌社の編集部や専属プロカメラマンさんから教えてもらい身に付けた。

1999年から、カメラ撮影した活動のなかで、採用・掲載された画像を一部であるが紹介しよう。

★2001年～2019年(10月)までの「朝日&夕日・撮影旅」の撮影活動 現在、「日本を旅する」を中心に活動している



● 朝日撮影ポイント

● 夕日撮影ポイント

★私の撮影旅の日本1周分とは・・・

- ・本土の周回（海岸線）をできる限り走ること
- ・鹿児島県-佐多岬と北海道-宗谷岬に行くこと
- ・目的地までの走行は複数回でも1回とみなす
- ・何年かかってもいい



● 撮影旅1周目（日本2周目）

2001年から、「朝日&夕日を追いかける撮影旅」は、9年間で6万km以上を走り終えた

● 撮影旅2周目（日本3周目）

2010年～2019年、あと北海道を残して終了となる。しかし・・・北海道は、遠いので、しばらく置いておいて・・・

● 撮影旅3周目（日本4週目）

2019年秋から、撮影旅の3周目に入ることを決めた。3周目の目標は、次の4項目を中心に廻ることにした

- ・日本の渚百選
- ・白砂青松（Nijiyayoi）100選
- ・日本100名城
- ・日本の灯台50選

※もちろん、朝日と夕日を絡めることに挑戦する！

※2019年現在、沖縄県・離島を除く

★カーネル株式会社 車中泊を楽しむ「カーネル」

再スタートです！・・・発刊しました！
2019年12月9日に、VoL.44が発刊
Part.39で掲載

引き続き連載が決定しました！！

※撮影旅3周目にあつたて・・・

★撮影旅の新たな目標！ 朝日と夕日と“日本百選”をつなぐ★

「日本の渚100選」「白砂青松100選」「日本の100名城」「日本の灯台50選」と「朝日&夕日」を絡める



★地球丸株式会社 「車中泊“カーネル”」 2010-9 から 2019-3 まで まで

ユニット名：

「朝日と夕日を追いかけて日本を旅する 岡村博文の世界」 36回連載しました



writers
 稲垣朝則 Inagaki Tomonori
 長谷川英一 Hasegawa Eiichi
岡村博文 Okamura Hirofumi
 米田 茂 Yoneda Shigeru
 帆刈雅宏 Hokari Masahiro
 野里卓也 Nozato Takuya
 さくま 功 Sakuma Isao
 山崎友貴 Yamazaki Tomotaka
 常國伸太郎 Tsunekuni Shintaroh
 辻村多佳志 Tsujimura Takashi
 伊藤岳志 Ito Takeshi
 マーヤ Ma-Ya

photographers
 岡野朋之 Okano Tomoyuki
 稲垣朝則 Inagaki Tomonori
 長谷川英一 Hasegawa Eiichi
岡村博文 Okamura Hirofumi
 逢坂 聡 Osaka Satoshi
 齋藤哲也 Saito Tetsuya
 佐藤正巳 Sato Masami
 糠野 伸 Nukano Shin
 山崎友貴 Yamazaki Tomotaka
 伊藤岳志 Ito Takeshi
 青山勝巳 Aoyama Katsumi

★旅 誌：季刊誌 年4回～6回で、Vol.06～VOL.42まで

○地球丸株式会社 「車中泊“カーネル”」 STAFF：Photographer & writers 採用

- ・2010年 クルマ旅 車中泊「カーネル」、全国紙（季刊誌）に連載する
- 個人ユニットタイトル「朝日と夕日を追いかけて日本を旅する 岡村博文の世界」の
写真と文書を掲載。スタッフとして37回連載でか-2ページを委託される。
- 2019年3月に廃刊となる。

★株式会社 フォーバイフォーMAGZINE社 (4×4 MAGAZINE)



| 4x4MAGAZINE STAFF | |
|--------------------------------|-------|
| Publisher | 矢島聖男 |
| Chairman | 島田香織 |
| Executive Director | 水島仁 |
| Executive Assistant | 鈴木貴品 |
| 4x4MAGAZINE | |
| Editor in Chief | 河村 大 |
| Editorial Supervisor | 田嶋邦彦 |
| Senior Editor | 神津清寿 |
| Chief Designer | 大坪義孝 |
| Designer | 田中あつみ |
| Pre-Press | 松岡茂夫 |
| Associate Editor & Contributor | 原田英和 |
| | 須永たつと |
| | 内藤和己 |
| | 千穂博信 |
| Photographer | 滝田真茂 |
| | 佐久間清人 |
| | 高橋 学 |
| | 伊豆田敬文 |
| | 久保補人 |
| Area Reporter | 岡村博 |
| | 藤村正樹 |
| | 樋口ベンミ |
| | 村上美恵子 |

Area Reporter **WOODLAND TRAIL**
 レポーター2人が温泉・林道を求めて旅をする
 担当: カメラマン

ユニット名：
 「WOODLAND TRAIL」 12タイトル izuta & okamura

Area Reporter **四駆林道**
 林道・温泉・遊び場ガイド
 担当: カメラマン

ユニット名：
 「四駆林道・四輪駆動」 9タイトル izuta & okamura

Area Reporter **エリアレポーター通信**
 ジムニー LJ20・JA11・JA22の記事 & 旅記事
 担当: photographe & writer

ユニット名：
 「レポーター通信」 40タイトル okamura

★自動車誌：会社からの報道記者書を発行、会社の名刺を使う

○株式会社 フォーバイフォーMAGZINE社 (4×4 MAGAZINE) STAFF：レポーター&カメラマン

・1999年 四輪駆動車専門雑誌4×4 MAGAZINE、全国紙(月刊誌)

スタッフとして依頼されて、2010年までの11年間で、60回以上でモノクロ1ページ～カラーページ12ページに写真を掲載。

個人ユニットタイトル「太陽を追いかけろ！ ジムニーで行く撮影旅」で40回以上を採用。

写真は1000枚以上を掲載。会社は2011年に紙面誌から電子版に移行となる。

4×4 MAGAZINE 創刊25周年記念

CONVENTION 2002 会場：東京 帝国ホテル

レポーターとして招待された！ 旅費や宿泊代(帝国ホテル)付き！
 会場内にはバリダカールラリーで増岡選手が運転した優勝車のパジェロも
 展示された。参加者600名以上で会場内は食事の屋台が並んだ。
 驚いた・・・凄かった。 2年行かせてもらった。



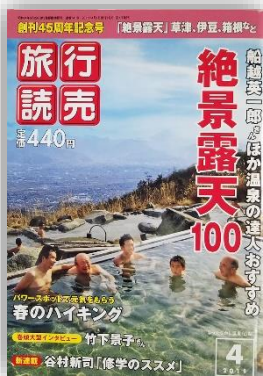
右が出版社・矢島氏
 左がカルロス・ゴーン氏
 車各社の社長さんも多数出席



左が、マガジンの表紙を撮影していた、山岡プロカメラマン。2015年マツコ&有吉「怒り新党」に出演。車の撮影方法を教わりました。右が私。



★旅行読売

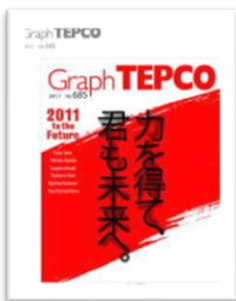


★ジムニー天国



★自転車専門雑誌「ファンライド」

★東京電力 HPサイト「TEPCO」



- ・小森亮平選手
高校生時代から追いかける！
変わる所属チームのユニホーム



★自転車誌：地元出身プロロードレーサー マトリックスパワータグの小森亮平を追いかける

- ・自転車専門雑誌「ファンライド」に商品宣伝ページに商品と小森氏と掲載
 - ・東京電力HPサイト「TEPCO」小森選手の画像を採用
 - ・小森選手を追いかけるために、自転車ロードレース大会で取材や撮影を行う
全日本自転車競技選手権大会、全日本ジュニア、西日本チャレンジ、中国サイクル、
西日本ロードクラシック、ツールドいくち 他あり
- ※撮影には「取材申請書、誓約書を提出して「press pass」の許可を取得

- ・大会撮影風景
PressPass



- ・(故) 高木秀彰プロカメラマン
アマチュア時代からの知人
何度も隣でお邪魔しました
その節はお世話になりました



★ログハウスセレクション

★夢の丸太小屋に暮らす ★ログハウスマガジン



・自らログハウスビルダー

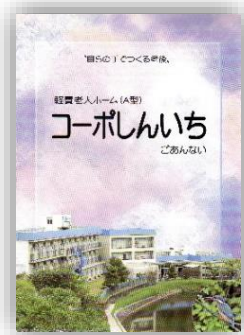


★アウトドア誌：自らもログハウスビルダーで丸太小屋を仲間と建てた
 ・「夢の丸太小屋に暮らす」「ログハウスマガジン」「ログハウスセレクション」に撮影画像が採用、掲載される。

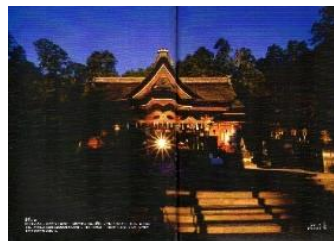
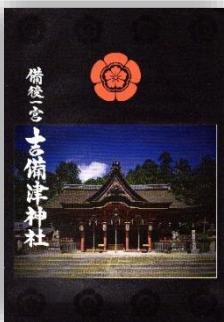
★印刷会社・ギャラリー・会社・お店等の依頼写真撮影



・パンフレット ・商品撮影



・写真集 ・DVDのスライド ・ポスター A1サイズ

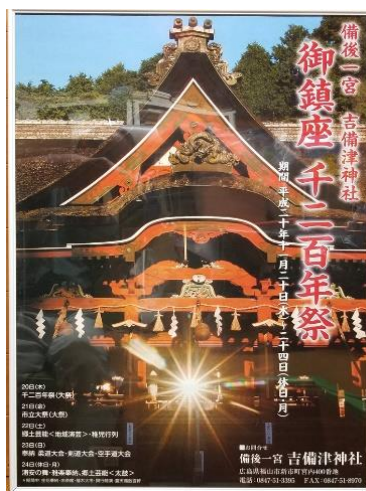


★印刷会社・ギャラリー・会社・お店等の依頼写真撮影<他にも有り>
 チラシ、パンフレット、商品撮影、Web用商品撮影、ポスター、ポストカード画像撮影 他あり

★GALLERIA 風の巣 と Santa Fe Place 作家展覧会用のポストカード



★写真展（個展）

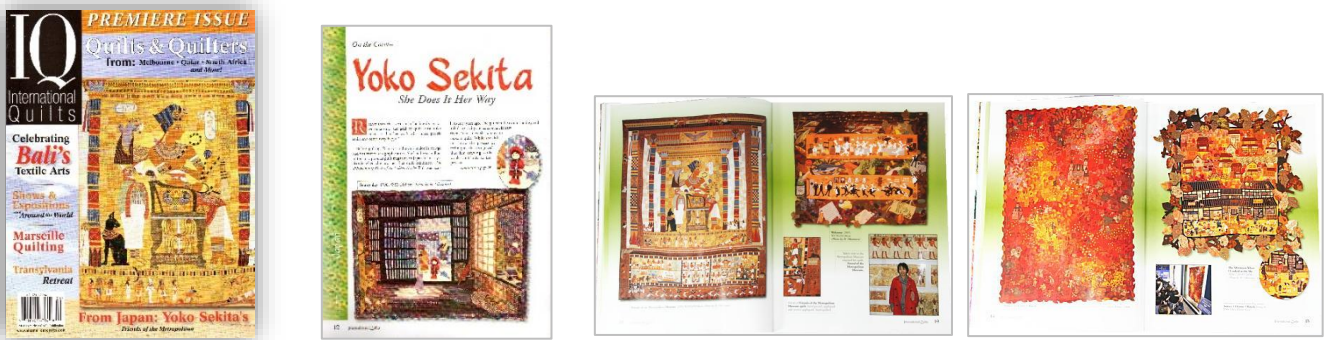


★写真展

- 2007年 第1回写真展 ギャラリー風の巣にて「朝日の彩色を写す」を開催
デビュー展として、光と影の阿伏兔観音堂の朝日の画像のみ30点
来場者数延べ500名
- 2008年 第2回写真展 備後吉備津神社にて「平安からの時空」を開催
備後吉備津神社の「鎮座千二百年祭」の前座として写真展を依頼される
神社だけの写真を40点展示、画像を42インチTVで放映
来場者数延べ1700名以上、21日間開催
ポストカード5種類作成、神社に3000枚を奉納、お茶コナ700枚無料提供
神社発刊の「鎮座千二百年祭」写真集（非売品）に15ページとDVDに採用

★キルト誌 キルト作家-関田陽子

- ・アメリカ雑誌 IQ Magazine Intemational Quilts の表紙にも採用



- ・フランスキルト雑誌[Burda Patchwork] (オランダ・ベルギー・ルウェー・フランス・ドイツ・オーストラリア・イタリアに出版)



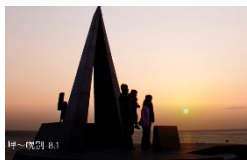
- ・アメリカ誌 「日本のコンテンポラリーキルト&キルト」本の表紙にも採用



★キルト誌：キルト作家-関田陽子さん 作品の依頼撮影が雑誌に採用（クレジット入り）

- ・IQMagazine(アメリカ誌) 2011年
アメリカキルト雑誌[IQ Magazine Intemational Quilts] の表紙に採用 9ページ掲載
- ・Buuda Patchwork(フランス誌) 2012年
フランスキルト雑誌[Burda Patchwork] に6ページ掲載
20作品を採用 (オランダ・ベルギー・ルウェー・フランス・ドイツ・オーストラリア・イタリアに出版)
- ・TERESA DURYEY WON (テサ・デュリー・ウォン) (アメリカ誌) 2015年
「日本のコンテンポラリーキルト&キルト」本の表紙(関田陽子作品) 12ページ掲載

★ケーブルテレビ放映 (株)ケーブル・ジョイ



★ケーブルテレビ放映： (株)ケーブル・ジョイ

- ・2015年 「朝日と夕日を追いかけて日本を旅する」でを約5分(40~50枚)のスライドで放映
- 現在は、私の作業ができなくてOFF状態

★インターネット写真販売 photoreco：フォトレコ



★インターネット写真販売： photoreco：フォトレコ

行事やイベントなどで撮影した画像をネットで販売する

★地域誌：中国新聞 地元販売所発行の「かわら版」ファミリーのカメラマン&編集委員

- ・(有)木本総合新聞舗のカメラマン
- 主に地元の行事を撮影する

★福山市 網引学区民大学：パソコン教室講師

- ・2010年~2019年 9年間で18教室 (1教室 24回/1年間)
- 教室の内容として、生徒さん各自の、スマートホン、コンパクトデジカメ、1眼デジカメで撮影した画像を、パソコンに保存してPhotoshopElementsで加工修正をして、PowerPointでスライド作成やphotoフレームに入れて家に飾れる作品作り。アルバム作りは、画像を加工や修正や編集をしてネット注文で完成までの制作方法を教える。